

旧小山内家住宅



江戸時代（1863年）に弘前市高杉に建築されたものを、移築し復元した建物です。木造一部二階建てで延べ床面積が257㎡（80坪）で、農家としては極めて広い家です。平成13年11月に弘前市の有形文化財に指定され、中にはりんごに貢献した先人や農具、民具などを展示しています。土日祝日には津軽昔語りを開催しております。